

基本計画の審議に係る論点資料

個別目標 3-1-1

地域住民が互いに支え合い、人にやさしい福祉のまちづくりに取り組んでいる

※ この項目では、地域住民が互いに支え合い、人にやさしい福祉のまちづくりを進めるための取り組みを明記しています。

- ・ 基本的な考え方に、福祉のまちづくりを進めるにあたり、平成 21 年に策定した地域福祉計画に基づき、地域の関係団体等と効果的な連携を図ることを明記しました。
- ・ 指標 3 として「見守りボランティア数」を新たに設定しました。

個別目標 3-1-2

障害のある人が、安心して自立した生活を送っている

※ この項目では、障害のある人が住みなれた地域で自立し、安心して生活を営むことができるための取り組みを明記しています。

- ・ 成果指標について、基準日の変更や現状を踏まえたうえで目標値の見直しを行いました。
- ・ 3つの主要施策の見直しを行い、具体的な取り組みとして、障害者の移動支援や文化活動等への支援を通じた社会参加の促進や、障害者理解への広報啓発活動を行うことを明記しました。

個別目標 3-1-3

高齢者が、安心して自立した生活を送っている

※ この項目では、加速する高齢化社会の中で、高齢者がいつまでも健康でいきいきと暮らすことができるための取り組みを明記しています。

- ・ 成果指標について、通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業などの事業への参加者を「介護予防事業参加者数」として新たに設定しました。
- ・ 施策 3 について、老人クラブの組織強化や後継者の育成を通して、高齢者の生きがいを支援することを明記しました。

<p>個別目標 3-1-4</p> <p>安心して子どもを産み、健やかに子育てできる環境が整っている</p> <p>※ この項目は、少子化の進む中、安心して子どもを産み、健やかに子育てできるための取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成果指標について、共働き世帯が増加する中で、安心して就労できるための環境づくりとして「延長保育実施箇所数」を新たに設定しました。 ・ 施策1について、地域子育て支援センターの機能充実に加え、父親の育児参加に向けた支援を新たに明記しました。
<p>個別目標 3-1-5</p> <p>社会保障が充実し、安心した生活を送っている</p> <p>※ この項目は、国民健康保険制度や生活保護制度などの社会保障制度の充実に向けた取り組みを明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施策1は、これまでの2つの施策を統合しました。また、内容について、ジェネリック医薬品の使用促進や重複受診等への訪問指導を行うなど、医療費の抑制と国保財政の安定化を図ることを明記しました。 ・ 施策3について、新たに「不正受給の防止を図ること」を明記しました。
<p>個別目標 3-2-1</p> <p>生涯を通して、心身ともに健康に暮らしている</p> <p>※ この項目は、市民一人一人が、生涯を通して心身ともに健康に暮らすための健康づくりの取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施策1について、社会全体で市民の健康づくりを推進することを明記しました。 ・ 施策2について、生活習慣病の予防策として、情報入手が困難な市民や健康診査受診後の要指導者に対して、訪問指導を実施することを明記しました。

<p>個別目標 3-2-2</p> <p>安心して医療を受けることができる</p> <p>※ この項目は、市民が安心して必要なときに良質かつ適切な医療サービスを受けることができるための取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な考え方に、東日本大震災の発生を受け、大規模災害に適切に対応できるだけの地域・救急医療体制の確保と機能の充実が必要となることを明記しました。 ・ 施策1について、市郡医師会病院等の災害拠点病院が機能を維持できるよう、引き続き関係機関と連携を取っていくことを明記しました。
<p>個別目標 3-2-3</p> <p>健康危機管理体制が確立され、安心して暮らしている</p> <p>※ この項目は、発生・拡大すると、個人の健康や社会全体に深刻な影響を及ぼす感染症等を最小限に抑えるための取り組みを明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な考え方に、院内感染対策の支援や出前講座の開催、予防ワクチン接種の勧奨などにより、感染症に対する理解を促すことを明記しました。 ・ 成果指標に、感染症の中でも世界的な取り組みがなされている麻しんの排除に向け「麻しんワクチンの定期予防接種率」を新たに設定しました。 ・ 指標2の対象者を65歳以上に限定し、目標値を見直しました。
<p>個別目標 3-2-4</p> <p>食育を通して豊かな人間性を育み、健全な食生活が実践できる</p> <p>※ この項目は、食生活の大切さや、食に対する正しい知識を身に付けるために、学校や家庭、地域が連携し実践できる取り組みを明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な考えに、健全な食生活が実践できるよう、市民の主体的な取り組みや食生活改善活動団体の支援・育成を進めることを明記しました。 ・ 給食における地場産品の活用を推進するため、新たな施策「学校給食を活用した食育の推進」に取り組むとともに、成果指標として「学校給食における県産食材の使用割合」を新たに設定しました。

<p>個別目標 3-3-1</p> <p>防災意識が高く、地域で防災活動に取り組んでいる</p> <p>※ この項目は、巨大地震や集中豪雨、台風などの自然災害に対する市民意識の向上と、地域の防災活動を推進するための取り組みを明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2つの指標については、現状を踏まえ、それぞれ目標値を修正しました。 ・ 主要施策について、施策2「防災教育の充実」と施策3「災害時要援護者避難支援体制の充実」に取り組むことで、児童生徒の防災意識の向上や、地域における災害時要援護者の避難支援体制づくりを進めることを明記しました。
<p>個別目標 3-3-2</p> <p>消防・救急体制が充実している</p> <p>※ この項目は、市民の生命や財産を火災から守り、また、複雑多様化する災害に迅速に対応するための取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な考え方に、救急車の利用のあり方が課題となっていることから、市民に適切な利用を促すことを明記しました。 ・ 施策3について、火災予防の充実を図ることで、市民と観光客の安全・安心の向上を図ることを明記しました。
<p>個別目標 3-3-3</p> <p>防災のための体制や環境が整えられている</p> <p>※ この項目は、大規模な地震や台風などの災害が起きた場合、その被害を最小限に食い止めるための防災体制に係る取り組みを明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な考え方に明記した「適切な情報の収集発信」に係る指標として、新たに「防災情報メール登録者数」を設定しました。 ・ 施策1として、東日本大震災を踏まえ、地震・津波対策に全庁的かつ計画的に取り組むことを明記しました。

<p>個別目標 3-4-1</p> <p>防犯意識や交通安全意識が高く、安心して暮らしている</p>
<p>※ この項目は、子どもから高齢者まで、市民誰もが犯罪の被害や事故に遭うことなく、安心して暮らしていけるための取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な考え方に、子どもたちを犯罪から守る取り組みとして、学校を含めた地域全体の防犯体制の強化を図ることを明記しました。 ・ 施策1について、収集した地域治安の情報を学校や地域、警察等と共有し、子ども達の防犯体制を図ることを明記しました。
<p>個別目標 3-4-2</p> <p>日常生活の安全・衛生が確保されている</p>
<p>※ この項目では、消費生活に関するトラブルから市民を守る取り組みや、墓地及び動物愛護に関する取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指標2について、アウトプット指標である「食品衛生講座の開催件数」を「～の参加者数」とすることで、アウトカム指標への見直しを行いました。 ・ 施策1について、学校や地域での出前講座を通して、消費者に的確な情報提供を行うことを明記しました。
<p>個別目標 4-1-1</p> <p>魅力ある農林水産物が安定的に生産・供給されている</p>
<p>※ この項目では、全国市町村の中でもトップクラスを誇る、本市の魅力ある農林水産業に係る取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な考え方に明記した6次産業化の推進について、指標3に「6次産業化の取組事例数」を新たに設定しました。また、施策4において、その取組内容を明記しました。 ・ 施策1について、地域と協働で「宮崎市人・農地プラン」を策定し、中核的農家への農地集積や担い手の確保を図ることを明記しました。

<p>個別目標 4-1-2</p> <p>より多くの観光客が訪れる観光都市になっている</p> <p>※ この項目では、市民・事業者・行政が一体となって取り組んでいる、本市の観光施策について明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指標 1 について、平成 22 年の口蹄疫発生の影響により、観光客が減少したため現状を踏まえた目標値の下方修正を行いました。 ・ 施策 1 の「神話を生かした誘客」や、施策 3 の「新しい分野の合宿の誘致」など、各施策において新しい取り組みを明記しました。
<p>個別目標 4-2-1</p> <p>商業地に活気があり、にぎわっている</p> <p>※ この項目では、県都にふさわしい中心市街地や地域の生活拠点の商業地において、活力とにぎわいが創出されるための取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指標 1 について、現状を踏まえた目標値の下方修正を行いました。 ・ 主要施策に大きな修正等はありませんが、引き続き関係団体等と連携し、経営指導や経営相談の機能強化を図るとともに、商工団体等の支援を通して商店街の活性化に向けて取り組むことを明記しました。
<p>個別目標 4-2-2</p> <p>技術力をもった工業が盛んで、様々な製品が製造されている</p> <p>※ この項目では、新たな製品や技術の創出並びに地場産業の活性化を図り、競争力のある産業を育成するための取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成果指標について、清武町との合併により現状値が当初の目標値を上回ったため、目標値の上方修正を行いました。 ・ 施策 3 について、農商工の連携を生かした新商品の開発に取り組み、宮崎産品の効果的な情報発信の充実を図ることを明記しました。

<p>個別目標 4-2-3</p> <p>流通・物流の機能が充実している</p> <p>※ この項目では、本市の商工業の競争力の強化に向けた、高速道路などの交通網の整備や工業団地の基盤整備などの取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な考え方に、高速道路の未整備区間の現状や、郊外の工業団地において流通機能と大容量通信サービスの整備が課題となっていることを明記しました。
<p>個別目標 4-3-1</p> <p>就労環境が整備され、働きやすいまちになっている</p> <p>※ この項目では、本市産業の担い手育成に向けた就労環境の充実や、働きたい人が安心して働けるための取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指標 2 について、現状値が当初の目標値を上回っているため、目標値を上方修正しました。 ・ 指標 3 について、人口千人あたりの件数としていましたが、純粋な活動件数に修正し目標値も見直しました。
<p>個別目標 4-3-2</p> <p>企業誘致により、雇用の場が確保されている</p> <p>※ この項目では、雇用の場を確保するために、郊外の工業団地や市街地における企業誘致の取り組みについて明記しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成果指標について、それぞれ現状を踏まえた上方修正を行いました。 ・ 施策 1 について、宮崎ハイテク工業団地に低炭素関連産業など、今後の成長の見込まれる企業の誘致を図ることを明記しました。 ・ 施策 2 について、地場産業のフォローアップによる事業拡大の支援を通して、雇用の場の創出を目指すことを明記しました。